

城西國際大學

Box說明書

Boxについて

■Boxの主な特徴

① 有償のオンラインストレージサービス

- ・ 個人利用設計のOneDriveと異なる、汎用設計のストレージ。
- ・ 在学中は無償で利用が可能。

② 容量は無制限

- ・ ストレージ容量を気にせず運用できる。

③ 推奨アプリケーションのシームレスな連携ができる

- ・ Teamsでの容易なファイル共有など、さまざまな連携が可能。

④ Box内に収容したファイル（動画を含む）は、安全にプレビューができる

- ・ アプリケーションで表示しないため、マクロやスクリプトなどは実行されず、安全に内容が確認できる。

⑤ フォルダやファイルのアクセス権限などは、システム管理者が制御できる

- ・ ファイルの保存環境やユーザーの権限を管理者が一元管理できる。
- ・ 学外関係者との安全なファイル共有環境を設定できる。
- ・ フォルダやファイルのアクセス履歴が確認できる。

基本的な使い方は
OneDriveやGoogle Drive等と同じ

Teamsなどとの連携や
セキュリティ性に優れるのが
Boxの強み

Boxについて

■ OneDriveとの比較

No.	項目	Box	OneDrive
1	基本設計	汎用	パーソナルユース*1
2	ストレージ容量	無制限	制限あり
3	費用	有料：アカデミック版有*2	有料：Office365の契約範囲
4	ファイルの安全な取扱い	システム管理者が一元管理できる*3	各ユーザーに依存する*1
5	ファイル検索	Boxストレージ内を横断して検索できる。	パーソナルフォルダと共有フォルダのみが検索できる。
6	情報セキュリティ管理	ISO27001, 27017, 27018	
7	不正アクセス保護	PCI DSS 3.2.1 Level 1	

*1： OneDriveに保存したファイルは個人で管理する必要があり、属人的

*2： 城西国際大学在学期間中は、学生の負担はなく無料で利用可能

*3： Boxに保存したファイルは“システム管理者”が管理可能

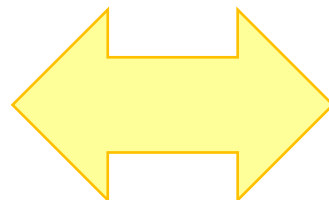
Boxは「組織での利用」により適している

Boxのセキュリティ

■ 物理媒体（USBメモリ）との比較



USBメモリなどの物理媒体は
紛失・盗難による
情報流出リスクが付きまとう
また、スマートフォンやタブレットは
非対応の機種が多い



オンラインストレージは
物理的な紛失リスクがなく
スマートフォンやタブレットからも
アクセスが可能

※アクセスする機器自体のセキュリティ設定や
公衆Wi-Fiにおける盗聴リスクには注意が必要

Boxのセキュリティ

■ 不正アクセス対策—添付ファイルの場合

先生に課題を提出しよう
メールに課題を添付して…



メールにファイルそのものが
紐づいているため、
不正アクセスに対して脆弱

不正アクセ
ス



読み取ったメールの
添付ファイルを手！
個人情報が含まれていれば
不正利用できそうだ

宛先	sample@jiu.ac.jp
CC	
授業課題提出	
課題.zip 144 KB	

Boxのセキュリティ

■不正アクセス対策— OneDriveの場合

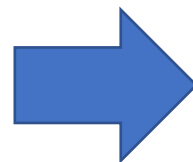
先生に課題を提出しよう
個人情報も含まれているから
閲覧制限を設定したURLを
メールに…

✓ '提出資料' へのリンクをコピーしました ×

RPrYt1_1 コピー

🌐 リンクを知っていれば誰でも編集できます >

閲覧制限を設定したつもりが
操作ミスで制限なしのURLを
コピーしてしまう



無償オンラインストレージは
利用の自由度が高い反面、
操作ミスによる情報流出の
リスクが付きまとう

不正ア
クセ
ス



読み取ったメールの
URLにアクセスして
個人情報を手に入れた！
不正利用できそうだ

Boxのセキュリティ

■不正アクセス対策— Boxの場合

先生に個人情報を含む
課題を提出しよう
Boxに格納して
共有URLをメールに…

「課題資料」を共有

ユーザーを招待 共有先

名前またはメールアドレスを追加

編集者として招待

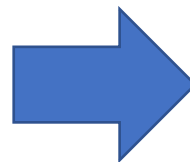
リンクを共有

☐ 共有リンクを作成しました [リンク設定](#)

<https://jiu.box.com/s/> コピー

招待されたユーザーのみ

Boxは管理者側でフォルダに
あらかじめ閲覧制限の範囲を設定できるため
意図しない全体公開を防ぐことができる



Boxは
管理者側の制限により
情報流出のリスクを
低減できる



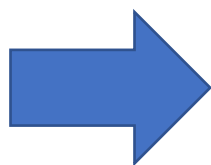
メールを読み取ったが
URLのアクセス権限が無く
中身を確認できない…

Boxのセキュリティ

■ マルウェア対策—添付ファイルの場合



教授からのメールに見せかけて
マルウェア感染マクロを仕込んだ
圧縮ファイルを送って
攻撃しよう



課題に関するメールだと思って
パスワードを入力してファイルを開いたら
マクロが実行されて
マルウェアに感染してしまった！

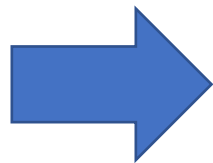
圧縮ファイルだから
ウイルス対策ソフトの添付ファイルスキャンが
うまく機能しなかったんだ…

以前はセキュリティ対策として有効とされた
PPAP(添付ファイルとパスワードを別メールで送信)について
ネットワーク盗聴に対する脆弱性や
マルウェア対策との相性の悪さから
現在は非推奨とされている

cf,文部科学省がセキュリティの観点からPPAPをBox運用へ移行
https://www.mext.go.jp/a_menu/other/mext_01727.html

Boxのセキュリティ

■ マルウェア対策—Boxの場合



教授からのメールかと思ったけれど
BoxのURLが「jiu」じゃないから
偽メールだな…

もしうっかり間違えて開いてしまっても
Box上であればマクロは実行されないから
安全だね

大学のBoxと見せかけて
別のBoxのURLでファイルを送信…
これでマルウェア感染
させられるか？

BoxはURLが組織ごとに設定されるため
偽装が難しい

また、BoxのURLからファイルを開いても
ただちにファイル内のマクロが実行されることはないため
不正マクロの実行によるマルウェア感染を防止できる
※ファイルをBox上からダウンロードするとマクロ実行が可能となるため注意

Boxを使う

■ Boxへのログイン方法

ブラウザで[統合認証システム](#)にログインします

例：メール認証で設定している場合



城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

「ユーザー名」にはJUMailのメールアドレスを入力してください。 (@juu.ac.jp形式)

ユーザー名

→ 次へ

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら



城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

@juu.ac.jp

パスワード

→ 次へ

× キャンセル

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら



ワンタイムパスワード送信画面



城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

あらかじめ設定したメールアドレス (@juu.ac.jp以外) にワンタイムパスワードを送信します。

ワンタイムパスワードを送信

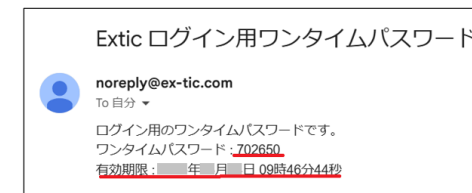
ワンタイムパスワード

→ 次へ

× キャンセル

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら

ワンタイムパスワード画面(受信メール画面)



Extic ログイン用ワンタイムパスワード

noreply@ex-tic.com
To 自分

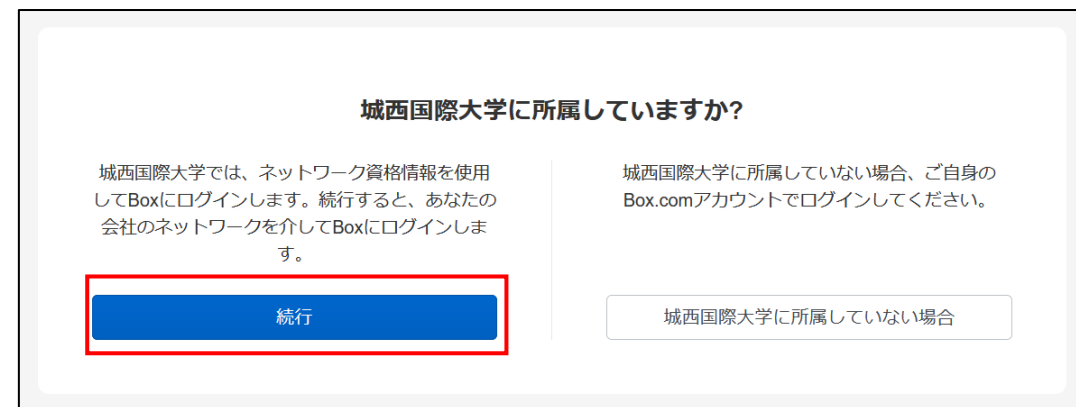
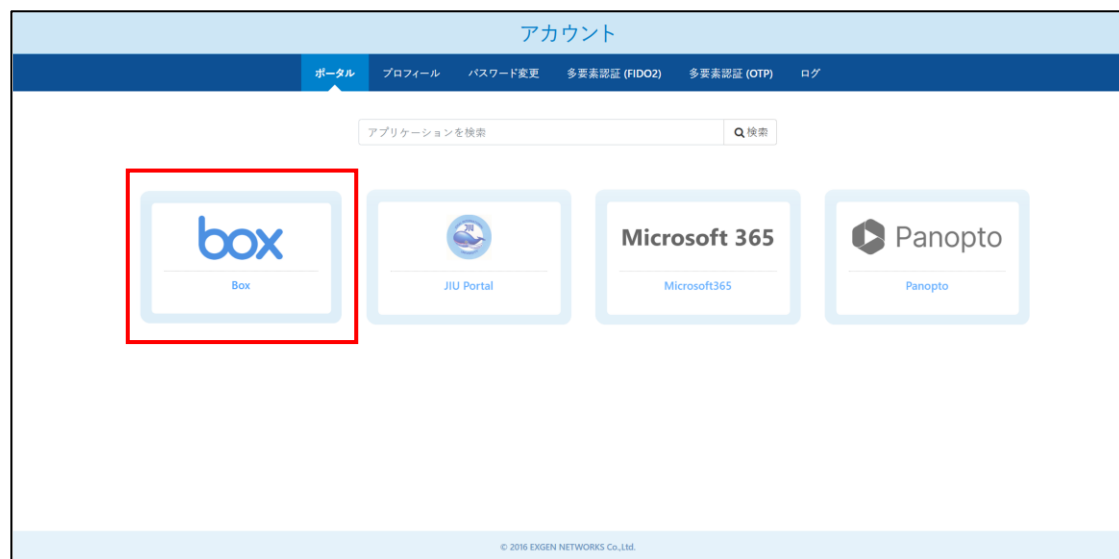
ログイン用のワンタイムパスワードです。
ワンタイムパスワード: 702650
有効期限: 年 月 日 09時46分44秒

ワンタイムパスワード入力後、「次へ」を押す

Boxを使う

■ Boxへのログイン方法

「Box」をクリックし、「城西国際大学に所属していますか？」の画面で「続行」をクリックします



Boxを使う

■ログイン後の表示画面(PC)

ユーザーアイコン

box

すべてのファイル

履歴

Notes

Canvas

Relay

統合

ごみ箱

マイコレクション

お気に入り

ファイルおよびフォルダを検索

すべてのファイル

最近使用したファイル

名前 ↑	更新日	サイズ
10_MyFolder	昨日、更新者:	0ファイル

新規 +

ファイルまたはフォルダを選択すると、詳細が表示されます。

各フォルダ・ファイルを
クリックすることで
中身を表示することが可能

Boxを使う

- スマートフォン・タブレット端末の場合、アプリをインストールすることでもBoxを利用できます

<https://www.box.com/ja-jp/mobility>



Boxを使う

■ Boxアプリのログイン方法

統合認証システムにログインします

例：アプリ認証で設定している場合

城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

「ユーザー名」にはJIUMailのメールアドレスを入力してください。(@jiu.ac.jp含む)

ユーザー名

→ 次へ

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら



城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

「ユーザー名」にはJIUMailのメールアドレスを入力してください。(@jiu.ac.jp含む)

ユーザー名

パスワード

→ 次へ

× キャンセル

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら



ワンタイムパスワード画面(アプリ)

Authenticator

jiu
@jiu.ac.jp

893 662 29



ワンタイムパスワード送信画面

城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

「ユーザー名」にはJIUMailのメールアドレスを入力してください。(@jiu.ac.jp含む)

ユーザー名

ワンタイムパスワード

→ 次へ

× キャンセル

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら

Boxを使う

■ ログイン後の表示画面（スマートフォンアプリ）



ユーザー
アイコン

各フォルダ・ファイルをタップすることで
中身を表示することが可能

Boxを使う

■城西国際大学Boxの基本構成

※「30_学部学科共有フォルダ」と「30_事務局共有フォルダ」は順次リリース予定です。

全学生
教職員
共通



10 MyFolder

個人のファイルを保存できるフォルダ（PC ハードディスクの代替）
格納ファイルは他人とは共有できない



30 学部学科共有

**学部 **学科

（※大学院・別科の場合は学部部分が各所属に）

または

30 事務局共有 **部 **課

所属学科・部署で利用可能なフォルダ
同一学科内・同一部署内でのみファイル共有が可能
授業における資料の共有や、学科生間での連絡に利用可能

招待された
学生
教職員
のみ



40 学内プロジェクト

学内の複数学科・部署間におけるファイル共有が可能なフォルダ
必要に応じて教職員が招待し、学生が利用を希望する場合は、
教職員経由で要申請

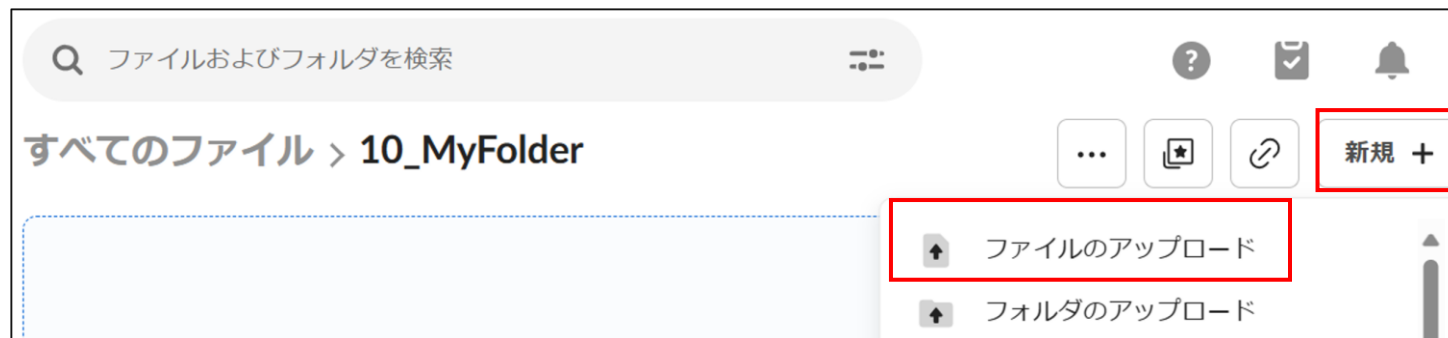


50 学外プロジェクト

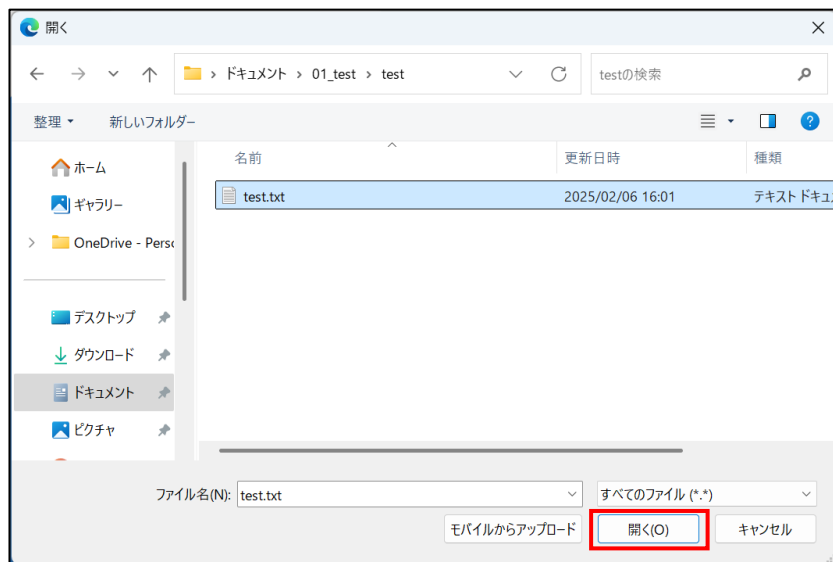
学外者も含むファイル共有または共有URL発行が可能なフォルダ
地域連携活動などに利用、必要に応じて教職員が招待
イベント等で利用希望の場合は、教職員経由で要申請

Boxを使う

■ ファイルのアップロード(PC)



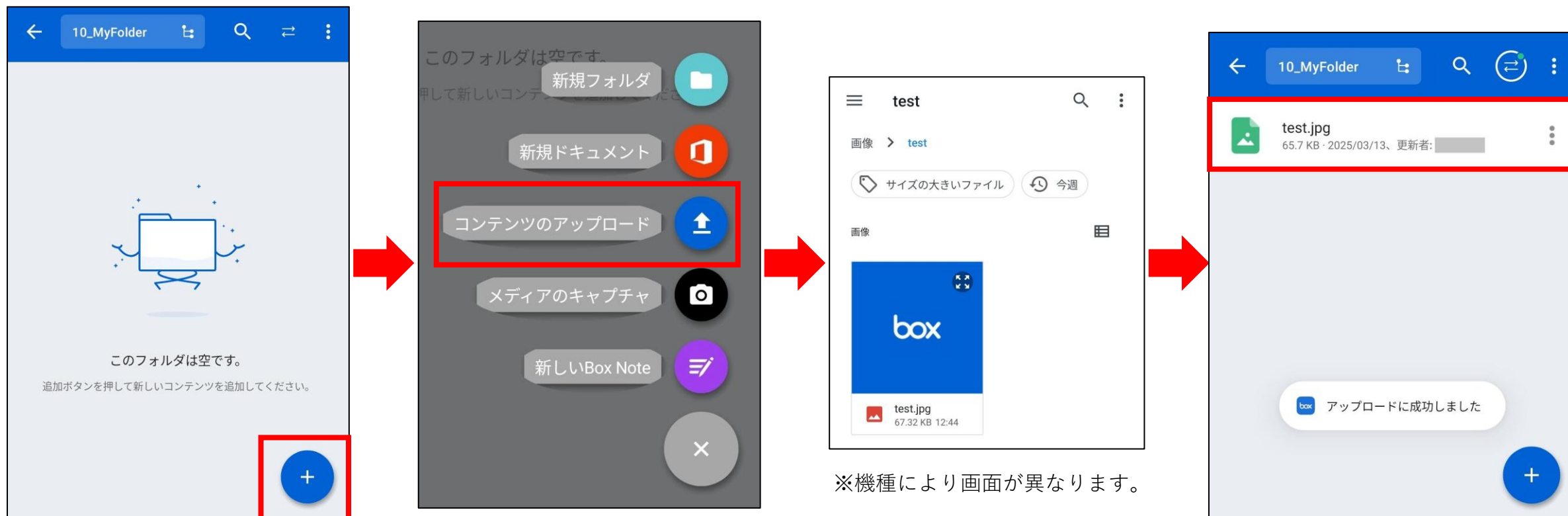
画面右上の「新規」ボタンから
「ファイルのアップロード」を選択し
アップロードする
(※直接Boxの画面上にファイルを
ドラッグ&ドロップすることでも
アップロード可能)



Boxを使う

■ ファイルのアップロード(スマートフォンアプリ)

画面上の「+」ボタンをタップして
アップロードしたいファイルを選択し、
アップロードする



※機種により画面が異なります。

Boxを使う

■ ファイルの共有(PC)



共有したいファイルにカーソルを合わせ、
右側に表示される「」マークをクリックすると
共有リンクが作成される

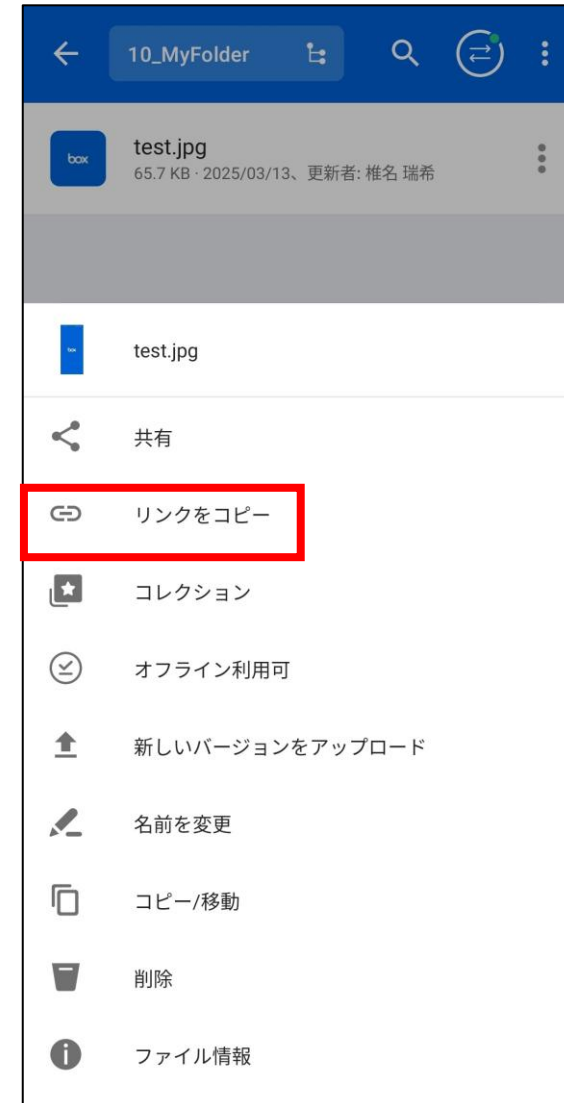
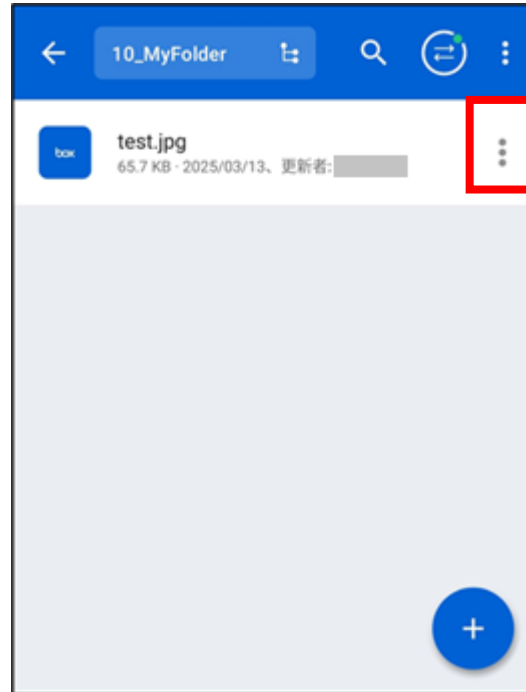
URLをコピーして共有が可能
左下から公開範囲を切り替え可能

※原則「招待されたユーザーのみ」を使用
※「ユーザーを招待」機能は原則使用不可

Boxを使う

■ ファイルの共有（スマートフォンアプリ）

共有したいファイルの右の
「・・・」をタップして
表示されたメニューから
「リンクをコピー」でコピーする



Boxを使う

■ 共有URLの閲覧

学生各位

課題については以下のURLを参照してください

<https://jiu.box.com/s/>



教員や大学からBoxのURLがメール等で届いた場合
URLをクリックし、「続行」を選択して統合認証で
サインインすることで、内容を確認できる
PCであれば右上の「開く」から直接ファイルの編集が可能、
「ダウンロード」からファイルの保存が可能
※送り手側の設定によっては編集やダウンロードができない場合もあります

城西国際大学に所属していますか？

城西国際大学では、ネットワーク資格情報を使用してBoxにログインします。続行すると、あなたの会社のネットワークを介してBoxにログインします。

城西国際大学に所属していない場合、ご自身のBox.comアカウントでログインしてください。

続行

城西国際大学に所属していない場合



城西国際大学
JOSAI INTERNATIONAL UNIVERSITY

「ユーザー名」にはJIUMailのメールアドレスを入力してください。 (@jiu.ac.jp 含む)

ユーザー名

次へ

パスワードを忘れましたか
メンテナンス情報はこちら



v4 第一回授業課題.docx

開く ▼ ダウンロード 共有

「oo」について、800字程度に要約して提出してください。
作成はPCで行い、電子データ（Word、テキストファイル等）で提出してください。
参考文献を2冊以上挙げること。